

Starting Point ★

「通じやすい」英語の習得を目指して、発音の基本を効率的に学習しましょう。
紹介する発音ルールは、120人のベテラン英会話講師の意見から作成した
「日本語話者にとって難しい」音や要素のランキングのデータに基づいています。

今月の題目

ストレス(強勢)[2]

※主に北米の発音を扱います

このコーナーのお役立ちポイント

◎正しい発音の仕組み ◎口を動かす練習 ◎発音ルールを盛り込んだスキット

▶日本の学習者が特に苦手な音の発音法と聞き取りのポイントを学ぶ

▶自分で声に出すことで、聞き取りの精度を高め、オーラルコミュニケーション力を向上させる

学習日

	日付		
基本をチェック!	/	/	/
耳と口で確認!	/	/	/
スキットで練習!	/	/	/

Starting Point



HM Narration

There's always a little stress around the holiday season, but Starting Point this month takes a look at the linguistic kind. We're bringing you a second round of exercises looking at syllables and stress. But relax! It'll be fun.

ホリデーシーズンのころにはいつもちょっとストレスを感じるものですが、今月の「聞き取るための発音入門」では言語学的な種類のものに目を向けます。音節とストレス(強勢)の2回目の練習をお届けします。でも肩の力を抜いてください! 楽しいですよ。

基本をチェック!

まずは、今月理解すべきポイントを押さえましょう。

ストレス(強勢)の基本

11月号に引き続き、今月も、音節(母音を中心とする音のひとまとまり)ごとに置かれる「ストレス(強勢)」を取り上げます。まずは、先月も学習した、以下の3つのストレスについて確認しましょう。

第1ストレス(※「●」で表します):第1ストレスが置かれる母音は、①比較的長く、②高いピッチ(音程)と、③最も大きい音量で発音されます。

第2ストレス(※「●」で表します):第1ストレスが置かれる母音

よりやや短く、また、一段階低いピッチと音量で発音されます。

弱ストレス(※「●」で表します):第1、第2ストレスが置かれる母音以外の母音は全て非常に短く、弱く、小さな音量で発音されます。

このルールに従い、例えば graduation (卒業) という単語は、以下のような表記で発音されます。

● ● ●
graduation

ストレスの必須ルール[2]

▶ 名詞と動詞の使い分け

英語の単語には、つづりが同じでも、ストレスの位置によって品詞が異なるものがあります。例えば、record という単語は、第1ストレスが前に置かれる場合は「記録」という意味の名詞になり、後ろに置かれる場合は「記録する」という意味の動詞になります。このように、第1ストレスが前の音節に置かれると名詞、後ろに置かれると動詞になる単語は、他にもたくさんあります。

● ●
record (記録)
[rɛkərd]

● ●
record (記録する)
[rɪkɔrd]

● ●
increase (増加)
[ɪnkris]

● ●
increase (増える)
[ɪnkris]

● ●
object (物)
[əbdʒɪkt]

● ●
object (反対する)
[əbdʒɛkt]

● ●
present (贈り物)
[prɛzənt]

● ●
present (~に [物を] 贈る)
[prɪzɛnt]

▶ 2語が組み合わさった場合

2つの単語が組み合わさってできる語も、ストレスの位置によって意味が異なる場合があります。前の語に第1ストレスが置かれた場合、全体で特有の意味になることがあります。一方、後ろの語に第1ストレスが置かれると、通常、(形容詞+名詞)として理解されます。

● ●
blackboard (黒板)
[blækbɔrd]

● ●
black board (黒い板)
[blæk bɔrd]

● ●
greenhouse (温室)
[grɪnhaʊs]

● ●
green house (緑色の家)
[grɪn haʊs]

● ● ● ●
yellow jacket (スズメバチ)
[jélou dʒækt]

● ● ● ●
yellow jacket (黄色い上着)
[jélou dʒækt]

● ● ● ●
head doctor ((俗語で)精神分析医)
[héd daktər]

● ● ● ●
head doctor (医局長)
[hed daktər]

耳と口で確認！

実際に音を聞き、声に出して、今月のポイントを確認しましょう。

M
3

課題 1

Track 3には、以下の語が2回ずつ収録されています。
1回読まれるごとにあるポーズ（間）で、ストレスに注意しながら、まねて言ってみましょう。

1	● ● ● ● ● ● ● ● ● ● increase (増加) / increase (増える)	5	● ● ● ● ● ● ● ● ● ● record (記録) / record (記録する)
2	● ● ● ● ● ● ● ● ● ● object (物) / object (～に反対する)	6	● ● ● ● ● ● ● ● ● ● suspect (容疑者) / suspect (～を疑う)
3	● ● ● ● ● ● ● ● ● ● present (贈り物) / present (～に[物を]贈る)	7	● ● ● ● ● ● ● ● ● ● greenhouse (温室) / green house (緑色の家)
4	● ● ● ● ● ● ● ● ● ● produce (収穫物) / produce (～を生産する)	8	● ● ● ● ● ● ● ● ● ● yellow jacket (スズメバチ) / yellow jacket (黄色い上着)

M
4

課題 2

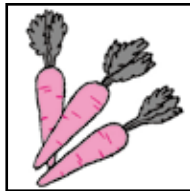
イラストを見ながらTrack 4を聞き、読まれた単語がA、Bのうちどちらを表しているかを選びましょう。

※解答はこのページの下にあります。

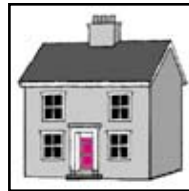
1. A



B



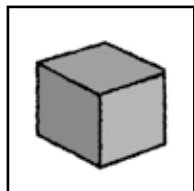
3. A



B



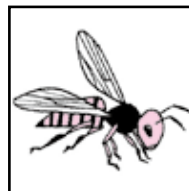
2. A



B



4. A



B



課題 2 の解答 ※ () 内は解説

1. A (音声は、動詞のproduce [～を生産する]。Bは、名詞のpróduce [収穫物] を表しています)
2. A (音声は、名詞のóbject [物]。Bは、動詞のobjéct [～に反対する] を表しています)
3. B (音声は、gréenhouse [温室]。Aは、green hóuse [緑色の家] を表しています)
4. B (音声は、yellow jácket [黄色い上着]。Aは、yéllow jacket [スズメバチ] を表しています)

スキットで練習！

仕上げて、スキットを使って今月のポイントを体得しましょう。

Track 5で、以下のスキットをよく聞きましょう。

英文の上に記号で示されたストレスに特に注意してください。

その後、Track 6で、ポーズ（各文の後と、／がある場合はその箇所）でまねて言い（リピートイング*）、最後に、再びTrack 5を聞きながら、今度は音声にやや遅れるようにしてまねて言って（シャドーイング*）みましょう。

*リピートイング、シャドーイングのやり方についての詳細は、『コースガイド』の15ページを参照してください

M
5M
6

課題 3

Barbara: Have you heard about the increasingly ^① frequent ^② robberies happening around here?

Phillip: No, I haven't! I often ^③ frequent this neighborhood, but I didn't know that. Which places have been ^④ robbed?

Barbara: Well, the police said that "Yellowjacket's," the department store on ^⑤ Redcap Avenue, was ^⑥ targeted / and the ^⑦ robbers stole some fresh produce, / and ^⑧ bizarrely, some ^⑨ red caps and some yellow jackets!

Philip: Wow. Have they made any ^⑩ progress in the ^⑪ investigation? Do they have any ^⑫ suspects?

Barbara: Well, ^⑬ apparently they ^⑭ suspect a group of teenagers behind these ^⑮ elaborate ^⑯ crimes. They wouldn't ^⑰ elaborate ^⑱ further or produce any more information though.

バーバラ：この辺りで、急激に強盗被害が増えているって聞いた？

フィリップ：いや、聞いてないよ！僕はよくこの辺りに来るけど、知らなかったな。どの店が強盗に遭ったの？

バーバラ：ええ、警察が言うには、レッドキャップ通りにあるデパート「イエロージャケット」が標的にされたそうよ。強盗たちは生鮮食品を盗んだ上、おかしなことに、赤い帽子と黄色いジャケットも幾つか盗んだんですって！

フィリップ：へえ。捜査は進展してるのかな？容疑者の目星は付いているの？

バーバラ：そうね、警察はどうやら、この一連の手の込んだ犯行の裏には10代の若者グループがいると疑っているみたい。でも、それ以上詳しく話したり、情報を開示したりするきはなさそうよ。

語注

- ① fréquent 頻発する / ② robbery 強盗事件 / ③ frequent ～に頻繁に行く / ④ rob ～(人・場所)から盗む / ⑤ Redcap Avenue ★架空の地名。redcapは「(駅の)ポーター」 / ⑥ target ～を標的にする / ⑦ robber 強盗犯 / ⑧ bizarrely 奇妙なことに / ⑨ red cap 赤い(縁なしの)帽子 / ⑩ progress 進展 / ⑪ investigation 捜査 / ⑫ suspect 容疑者 / ⑬ apparently どうやら～らしい / ⑭ suspect ～に嫌疑を掛ける / ⑮ elaborate 綿密な、手の込んだ / ⑯ crime 罪、犯罪 / ⑰ elaborate 詳しく述べる / ⑱ further さらに

Coach



斉藤一弥 (早稲田大学講師)

今年は、数年ぶりに日本の美しい紅葉をゆっくり見ることができそうです。やはり、この国の自然を眺めるのが一番心が落ち着きますね